

## 令和２年度秋田県健康づくり審議会がん対策分科会 肺がん等部会の資料に関する御意見等に係る回答

番号	資料名称・頁（委員名）	御意見等の内容	回答内容
1	【資料1-2、P4】（中山委員）	肺がん検診の対象者が４０～６９歳とかなり若目に設定されている。好発年齢等から実態をうまく反映しない可能性がある。	肺がん検診の対象者は４０歳以上ですが、がん検診受診率算定の対象年齢については、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」における算定の対象年齢に合わせ、４０歳から６９歳（「胃がん」は平成２８年度以降は５０歳から６９歳、「子宮頸がん」は２０歳から６９歳）としており、本部会資料においても同様に算定しています。
2	【資料1-2、P5】（黒川委員）	<p>P４同様、４０～６９歳の数字であることをP５にも注記した方がわかりやすいと思う。</p> <p>なお、第３期秋田県がん対策推進計画中間見直し版のP４３に「肺がん検診の受診率は９．１％（平成３０年度）となっています。年齢階級別では、７０～７４歳の受診率が２２．４％と一番高く」の記載があるが、この場合は資料１－２のP６にもあるように、県の受診率を４０～６９歳の９．１％ではなく、年齢上限なしの１１．２％とした方が文脈に合っていると思われる。（案がすでに改訂されておりましたらご容赦下さい。）</p>	<p>注記については、来年度の部会資料作成の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、第３期秋田県がん対策推進計画中間見直し版では、がん検診受診率算定の対象年齢について、４０歳から６９歳（「胃がん」は平成２８年度以降は５０歳から６９歳、「子宮頸がん」は２０歳から６９歳）としていますが、がん検診受診率に係る現状を明らかにするため、対象年齢外である７０～７４歳の受診率が最も高かったことも記載しています。</p>
3	【資料1-3、P8】（黒川委員、中山委員）	ここでの統計も４０～６９歳の年齢制限がある。がん発見率や陽性反応適中度を見る場合は全例で出した方が良いのではないか。	<p>プロセス指標値（精検受診率、要精検率、がん発見率、陽性反応適中度等）については、全国との比較を行うため、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」における算定の対象年齢に合わせることであり、プロセス指標値の評価の対象年齢は、４０歳から６９歳（「胃がん」は平成２８年度以降は５０歳から６９歳、「子宮頸がん」は２０歳から６９歳）としています。</p> <p>また、プロセス指標値において７０歳以上の実績を評価することについては、国の動向などを踏まえ検討したいと考えております。</p>
4	【資料2-1別紙2、P5】（三浦委員）	大館市の精検受診率０はあり得ない数字であり、報告ミスとはいえ、このままデータを残し、修正されないのは大きな問題である。受け取る側も気づくべきだった。	<p>精検受診率については、各市町村が国へ報告し、「地域保健・健康増進事業報告」として公表されたデータを基に、県で指導対象に該当する市町村に対して改善報告を求めています。</p> <p>今回の大館市の事例を踏まえ、市町村及び検診機関に対し、今後、精検受診率を含めた精度管理の適切な実施について、改めて周知徹底を図ってまいります。</p>

令和２年度秋田県健康づくり審議会がん対策分科会 肺がん等部会の資料に関する御意見等に係る回答

番号	資料名称・頁（委員名）	御意見等の内容	回答内容
5	【資料2-2別紙1、P11】 （石山委員）	今年度は市町村、検診機関とも承認するが、来年度以降は、市町村もB以下を指導対象とされることを御検討いただくことを希望する。（C評価でOKと思われるのではないか。）	市町村の指導対象をC以下からB以下とすることについては、来年度以降の肺がん等部会において協議していただきたいと考えております。
6	【資料2-2別紙1、P11】 （小泉委員）	C判定以下の市町村に関しては、マンパワーや、検診機関の連携をサポートする体制が必要ではないか。	各市町村に対しては、精度管理を含めたがん検診の実施体制についてヒアリングを実施することとしており、今後、各市町村の現状を把握した上で、支援のあり方について検討してまいります。
7	【資料2-2別紙2、P14】 【資料2-2別紙3、P16】 （石山委員）	要精検率が高い検診施設（保健事業団、JCHO秋田病院、由利本荘医師会病院）に対して、県から改善指導を出していただくことは可能か。（チェックリストでA評価だったとしても重要な点と考える。）	各検診機関に対する改善指導は、国立がん研究センターが示す評価の手順を基に、「精検受診率」について実施しております。 要精検率を含めたプロセス指標の適正な管理の必要性については、県が実施する「がん検診精度管理者従事者研修会」等の場で、市町村及び検診機関の担当者に周知徹底を図ってまいります。